各団体の広報ページもご覧ください!



北海道くしろ蝦夷太鼓保存会 **Facebook**

太平洋太鼓保存会 **Facebook**





帯広市郷土芸能平原太鼓 **Facebook**

広尾郷土芸能陣屋太鼓保存会 Facebook





郷土芸能音更駒太鼓保存会 **Facebook**

寿子ども蝦夷太鼓同好会 ブログ





釧路聴力障害者協会蝦夷太鼓 ブログ

公益財団法人 日本太鼓財団 ホームページ





公益財団法人 日本財団 ホームページ

遺贈で、子どもたちへ、贈り物を。



遺贈寄付とは、亡くなったあとの財産を 遺言書によって特定の個人や団体に 寄付することです。

- O専門の相談員が、適言書の書き方など遺贈寄付に関する 相談や手続きを無料でサポートします。
- Oあなたの思いをかなえる遺贈寄付の活用先を提案します。
- O 満産の一部のみの寄付も、もちろん可能です。
- 〇手数料は一切無料です。あなたの大切な濃産をムダにしません。
- O資料請求いただいた方に、「白筆適言書作成マニュアル」を
- O日本財団は、遺贈の社会貢献活動への活用を進めています。 ※毎週間報を受けられる心情を信託人です。)

日本財団 遺贈寄付サポートセンター

ご質問・資料請求など、お気軽にお電話ください。 受付時間: 平日9:00~17:00



連贈寄付サポートセンター Q

鳥取神社

島根県出雲大社より御祭神「大国主大神」の御分霊 を拝請して創祀された由緒の深い神社です。 お祓いや厄除け、様々な祭事も執り行っています。 行事予定などFacebookで随時更新していますので 是非チェックしてください!







みんなの釧路市消防本部チャンネル YouTube 釧路の人々が安心して暮らせる街にするため、日夜 訓練や業務に取組んでいる釧路市消防本部。そんな 消防の日常を紹介するため YouTube チャンネルを 開設しました!普段では見ることのできない消防の 世界を投稿していきますので、是非ご覧ください! チャンネル登録もお願いします











 $2021.1.23 \pm 13:00$ 釧路市生涯学習センター



[20]| 日本太鼓財付

日本太鼓財団北海道道東支部

Supported by gar THE NIPPON 就回 FOUNDATION



公益財団法人 日本太鼓財団 理事長 大澤 和彦

この度の新型コロナウイルス感染 症に罹患された皆様、ならびに関係 者の皆様には謹んでお見舞い申し上 げます。現在、多くの太鼓団体は、

様々な制限の中での活動を余儀なくされており、演 奏を披露する場がなくなってしまっている状況にあ ります。本日の「第1回ひがし北海道太鼓まつり」 は、このような状況下で演奏機会が激減している太 鼓団体に対し、演奏機会の提供を目的に行う「太鼓 演奏会の開催」事業として実施いたします。この事 業を通し、道東地域における太鼓活動、ならびに北 海道全体における太鼓活動が、今後益々発展してい く契機づけとなるよう願っております。

ご来場いただきました皆様には、感染予防の観点 からご不便をおかけする中でのご観覧となりますが、 各団体の郷土の特色溢れる演奏と力強く勇壮な太鼓 の響きを最後までごゆっくりお楽しみいただき、日 本太鼓に対するご理解を深めていただければ幸いで ございます。

結びに、開催にあたり格別のご支援をいただきま した日本財団ならびにボートレース関係者の皆様、 運営にご尽力いただきました主催の日本太鼓財団北 海道道東支部をはじめ、関係する全ての皆様に深く 感謝申し上げます。



日本太鼓財団北海道道東支部 支部長 遠藤 睦男

ひがし北海道太鼓まつりにご来場 ありがとうございます。念願であり ました和太鼓の演奏会を開催できま すこと、そして、ご来場いただいた

皆様とお会いできますこと、感謝感激でございます。 この演奏会はひがし北海道で日々稽古を重ね、普 段であれば郷土で太鼓を響かせ街の賑わいを担って いる和太鼓団体に発表の場を提供しようと企画いた しました。おかげをもちまして多くの団体を皆さん に紹介する機会に恵まれました。新型コロナウイル ス等の感染防止対策によりまして、声援はお断りし ておりますが、手拍子、拍手は無制限です。打ち手 の溜まりに溜まったエネルギーを肌で感じていただ き、心ゆくまで和太鼓の響き醍醐味を楽しんでいた だき、惜しみない拍手をいただけると幸いでござい ます。

準備にあたりましては、劇団東風様をはじめ、地 元釧路の多くの文化団体皆様のお力を借り今日の日 を迎えることができました。温かいご支援に心から 感謝申し上げます。また、快く当支部の計画を受け 入れていただきました(公財)日本太鼓財団、そし て、絶大な支援をいただきました日本財団に衷心よ り御礼申し上げます。

今年の9月には、「第2回ひがし北海道太鼓まつ り」の開催を予定しております。さらに、多くの皆 様に喜んでいただけるよう今から準備を進めてまい ります。引き続き応援いただきますようくれぐれも よろしくお願いいたします。

~参加団体(演奏順)~

北見オホーツク太鼓青虎天真



北見オホーツク太鼓「青虎天真」は、平成9年に和太鼓の響きに魅せられた当時中学生の若者達の求めに応じ、発足いたしました。名称の「青虎天真」とは、オホーツクの空の下で、エネルギッシュに、若々しく和太鼓を打ち鳴らす素直で素晴らしいメンバーの心意気を表したものです。現在は、子供から大人まで幅広い年齢層で活動を続けています。会発足当初より北見市内外のイベント・慰問活動・体験教室・国際交流事業の応援をさせていただいています。

1曲目 氷華 2曲目 絆 3曲目 けんか太鼓



2 寿子ども蝦夷太鼓同好会



昭和54年に旧寿小学校(現中央小学校)で設立されました。現在は中央 小学校を拠点に、郷土芸能の継承と芸術文化の向上に貢献し、学校行事や 市内でのイベントに参加しています。また、和太鼓コンクールで全道・全 国大会にも出場。今年度はコロナウイルス感染症の影響で発表の場が激減 しましたが、いつかまた和太鼓の勇壮な響きを通して郷土釧路の皆さんへ 元気と希望を与えられるような演奏ができることを信じています。

1曲目 衝撃 2曲目 夏まつり



3 しんたwith音鼓衆



北海道を拠点に世界中で活躍している和太鼓奏者「しんた」が全道各地から道内最強の和太鼓奏者を集め2012年に結成。少人数ならではの激しさ優しさ、面白さ」を軸にした摩訶不思議な演奏スタイルは全道各地のイベント、コンサートなどで高い評価を得ています。

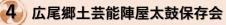
2014年シンガポールでレセプション演奏。

2015年には「ARASHI LIVETOUR 2015 JAPONISM 札幌ドーム公演に和楽器隊の一員として参加。

1曲目 風神 2曲目 雷神



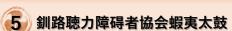
~ 休憩 (会場内換気 10分) ~





2017年、盆太鼓団体から独立し翌年、町の無形文化財である陣屋太鼓を背負い「広尾陣屋太鼓保存会」と改名。伝統を残しつつも新しいものを取り入れ活動をしています。地元イベントをはじめ、十勝管内や室蘭市などにお邪魔し演奏させてもらっています。釧路で演奏させていただくのは初めてですが、精一杯打ちますのでよろしくお願いします。

1曲目 陣屋太鼓 2曲目 神





耳で聴き取れなくても全身で感じることができる!と昭和55年に発足し、今年41年目を迎えました。音としてとらえることができる健聴者に対して振動を響きとして感じながら行う稽古は容易なものではありませんが、これからも一生懸命に打つ姿を通し、私たちの音と出会うすべての皆様に深い感動をお伝えしてまいります。

1曲目 サルルンカムイ



6 郷土芸能音更駒太鼓保存会



音更町の開拓者や農耕馬の開拓の苦労を偲び、未来への逞しい発展を願い町民有志により昭和51年に設立し、現在45年目を向かえ、地域貢献を目指して活動しています。

1曲目 疾風怒濤



へ 休憩 (会場内換気 10分) ~

蝦夷太鼓ジュニア



寿子ども蝦夷太鼓同好会を卒業した中高生を中心に、保存会直轄のジュニアチームとして平成12年に結成。平成14年には東京国際和太鼓コンテトにおいて最優秀賞を受賞しております。現在、打ち手は中学生5名で、保存会とともに地元のイベントを中心に活動しています。小学生から積み上げてきた太鼓への想いをさらに開花させ、チームー丸となり稽古に励んでいます。中学生の太鼓にかける熱い情熱を是非感じてください。

1曲目 鼓楽響成 2曲目 飛翔 3曲目 去来現~北海の響き



8 带広市郷土芸能平原太鼓



1970年「十勝駒太鼓」を処女曲として誕生。その後、帯広市の郷土芸能として、宗家大友俊雄の指導の元、青少年の育成と郷土芸能の継承を目的として活動を開始。和太鼓を通して地域に貢献できるよう打ち手一同日々練習に励んでいます。

1曲目 寿 2曲目 乱舞 3曲目 祭礼



9) 釧路太平洋太鼓保存会・北海道くしろ蝦夷太鼓保存会 コラボ演奏 「はなうた」

釧路太平洋太鼓保存会



昭和45年、太平洋の海の底から顔を真っ黒にして石炭を掘っていた炭鉱マン3名が「太平洋太鼓」を発足し、本年創立50年を迎えました。発足以来、地元釧路を拠点とし自主公演、学校公演や国内外の各種イベントや施設慰問など年間50件を超える演奏活動のほか、和太鼓、和楽器の指導を通して青少年の健全育成、文化継承にも力を注いでおります。炭鉱町で育った文化を絶やさず、これまで以上に地域に根差した郷土芸能団体として活動を続けております。

北海道くしろ蝦夷太鼓保存会



北海道で先駆的な芸能太鼓集団として昭和42年に霧の都、釧路に生まれました。和太鼓を素材に、北海道の大自然の中に生きる人々の生産と生活そして祈りを演奏のテーマとして活動を続けております。昭和62年には釧路市文化賞、また平成23年には北海道文化賞、平成25年には地域文化功労者として文部科学大臣表彰を受け、3度の国立劇場出演、フランススペイン、中国、ロシア、韓国など17回に及ぶ海外公演を果たし、その勇壮な響きは行く先々で熱い感動を与えております。